

平成19年8月21日

広報資料

京都市教育委員会
指導部 学校指導課
(222-3806)

緑のカーテン推進事業について

～ K E S 学校版の認証取得の高まりとともに、今年度は136校（前年比6倍増）で実施～

京都議定書発祥の地であり、本年がC O P 3開催から10年目を迎える本市では、環境教育の研究指定校（8年度～）による多くの研究成果を踏まえ、学校が環境保全活動を促進し宣言する「K E S 学校版」の認証取得校（13年度～）の増加、風力発電装置設置校（11年度～）及び雨水タンク設置校（14年度～）の拡大、節水・電力監視測定機器の設置（18年度全校設置）等の取組とともに、子どもの学習活動の場として、「学び」の要素を取り入れた環境教育の充実を図る取組を総合的に推進しています。

その中で、平成17年度より試行的に実施してきた標記「緑のカーテン推進事業」について、今年度は、下記のとおり、前年の約6倍となる136校で実施し、「K E S 学校版」認証取得校の拡大とともに、本市の多くの学校で環境問題を見据えた取組が大きく広がってきました。

記

1 緑のカーテンとは

気温の上昇を抑制し、環境への負荷を考慮した学校施設づくりをはじめ、子どもたちが、環境を身近な問題として捉え、植物に親しみながら緑のもたらず涼しさを体験することを目的として、アサガオ・ゴーヤ・ヘチマ等のつる性の植物を校舎の壁面に這わせ、グリーンカーテンを育成すること。

2 実施校

19年度 136校（前年度23校）

内訳 幼稚園 5園（0）

小学校 97校（18）

中学校 30校（5）

総合支援 4校（0）

*（ ）内は前年度の数値

3 緑のカーテンが見ごろの学校（19年8月21日現在）

乾隆小学校（上京区）（ヘブンリーブルー）

大原野小学校（西京区）（オーシャンブルー）

神川小学校（伏見区）（オーシャンブルー）

向島二の丸小学校（伏見区）（ヘブンリーブルー）

<参考> K E S 学校版

環境と共生する持続型社会づくりを目指す本市環境行動計画「京のアジェンダ21」をもとに創設された「K E S」を学校に即した内容にしたもの。環境にやさしい学校づくりに向けた環境改善計画を立て、実施運営する中で、点検・見直しを行う仕組みを構築している学校を、K E S 学校版「環境にやさしい学校」としてN P O 法人K E S 環境機構が認定。

〔K E S 学校版「環境にやさしい学校」 平成18年度 205校（前年度176校）〕